

24 館内チャレンジ(館内 C)

館内にある8つのチャレンジをクリアして、宝箱を開けるためのキーワードを集めていく活動です。

- 班の仲間と力を合わせて、様々なチャレンジに挑みます。
- 宝箱には、各団体で用意したお宝を入れることができます。



時 期	通年	所要時間	説明、採点を含めて 1時間半程度	活動場所	館内			
対 象	小学校中学年以上	人 数	1グループ4人～8人程度	10グループ程度まで				
準備物			自然の家で貸し出すもの	団体・個人で準備するもの				
		<input type="checkbox"/> ゲームの説明・解答資料 <input type="checkbox"/> 宝箱 <input type="checkbox"/> チャレンジカード <input type="checkbox"/> 金の松ぼっくり <input type="checkbox"/> バインダー（多目的ホール）		<input type="checkbox"/> グループごとの時計 <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 宝箱に入れるもの(入れる場合)				
活動の手順	事前	用具の準備 班ごとに次の物を準備する。 • バインダー • チャレンジカード • 記入用の筆記用具（・時計）						
	活動の実際	1 活動の説明 (どこまで内容を伝えるかは団体の判断による) (1) 館内を歩き回り、8つのチャレンジをクリアする。クリアするごとに1つずつキーワードが分かるので、チャレンジカードに書いていく。 ※ <u>チャレンジは全て廊下にある</u> 。部屋には入らないこと。 (2) 全てのチャレンジをクリアしたら、初めの部屋に戻る。キーワードから予想される合言葉を宝の番人（引率者）に言う。合っていれば最終チャレンジに挑む。 (3) 最終チャレンジに挑み、クリアすると宝箱のカギのヒントがもらえる。宝箱を開けたら完全クリア。 最終チャレンジ 宝の番人（引率者）と一人ずつ順番に「あっち向いてホイ」を行い、3人連続で勝てたらクリアとし、鍵のヒントを伝える。 （あっち向いてホイを、普通のじゃんけんなど他のものに変更してもよい）						
		2 注意事項 <ul style="list-style-type: none"> 班でまとまって行動する。(班長、時計、記録など役割分担をしてもよい) ゲームがクリア出来たかどうかは、自分たちで判断する。するをしない。 他のグループがチャレンジをしていたら、終わるのを待つか他のチャレンジを探す。 他のグループも楽しめるように、ゲームに使った道具は元の位置に戻す。 ゲームの途中でも、決められた時刻までに戻ってくる。 						
		3 活動開始 <ul style="list-style-type: none"> 準備ができたら一斉にスタートする。 ※ 班の数が多い場合（8班以上）は、最初に行く場所を1階と2階に分けてあげるとスムーズに活動できる。（チャレンジは1階・2階それぞれに4か所ある。）						
			チャレンジ一覧 <ul style="list-style-type: none"> ①ピンポン玉チャレンジ ②ボトルフリップチャレンジ ③サイコロトレーニング ④わりばしクイズ ⑤パズル ⑥どんぐりころころ ⑦シャトルなげbingo ⑧金のどんぐり探し 					
備 考	事後	1 表彰 2 感想発表 3 用具の返却						
<ul style="list-style-type: none"> 金の松ぼっくりは1団体1個まで、お持ち帰りいただけます。 チャレンジの内容については、ホームページをご覧になるか、電話でお問い合わせください。 								